I-O DATA

MANU000568

取　扱　説　明　書

リモコン型ワイヤレスマウス/キーボード
IS-RCKBR

レシート（領収書）を保管してください

お買い上げ時のレシートや領収書はご購入日を証明するものです。大切に保管してください。詳しくは裏面【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

添付品を確認する

☐ **レシーバー（1個）**※本製品の電池カバー内に収納されています。
☑ **取扱説明書（本紙）**

電池をご用意ください

本製品には電池を添付しておりません。
事前に、単 4 乾電池を 2 本ご用意ください。
違う種類の電池や、古い電池と新しい電池をまぜての使用はしないでください。

動作環境・仕様

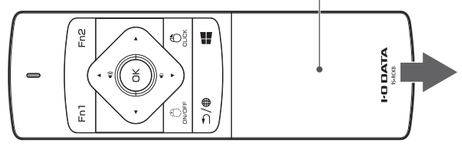
弊社商品ページをご覧ください。

https://www.iodata.jp/product/pc/keyboard/is-rckbr/spec.htm

使う前の準備

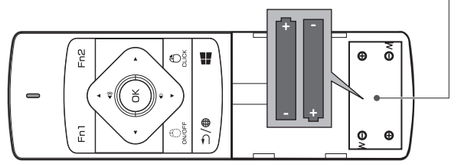
電池を入れる

1 電池カバーをスライドして外す



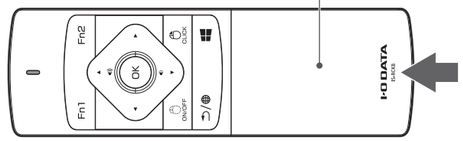
2 電池ケースからレシーバーを取り出す

3 向きに注意して単4乾電池2本を入れる



※電池は正しい向きで入れてください。

4 電池カバーをスライドして戻す

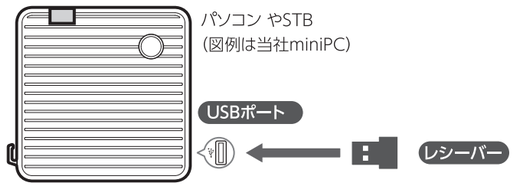


※本製品を使用しないときは、電池を抜いて保管してください。

レシーバーを取り付ける

1 パソコンやセットトップボックス（STB）を起動する
※完全に起動したら、2へお進みください。

2 レシーバーをパソコンやSTBのUSBポートにつなぐ



初回接続時は、自動的にドライバーのインストールをおこないます。しばらくお待ちください。

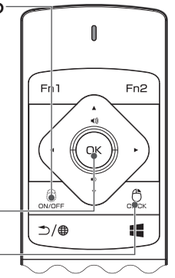
※OS標準のドライバーを使用します。

使う

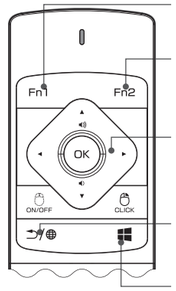
マウスを使う

1 **ボタンを押して、マウス操作ONにする**（ON/OFF）
画面に向かってマウス操作ができるようになります。
もう一度押すと、マウス操作OFFになります。

2 **マウスの操作をする**
・左クリックするときは、（OK）を押す
・右クリックするときは、（CLICK）を押す



他のボタンの役割（ショートカットボタン）



Fn1　押しながら、キーボード面のボタンを押すと、**黄**色文字を入力

Fn2　押しながら、キーボード面のボタンを押すと、**青**色のファンクションキーを入力

カーソル位置などを上下左右へ移動
※PowerPointなどのページ送りにも使えます。
※🔊 は、 [Fn1]を押しながら押すと、音量の調整

前に戻る/（長押しで）Webブラウザーを起動

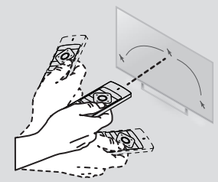
Windowsキー

電池の消費について

●電池の消費をおさえるために、こまめにマウス操作 OFF にしておくことをおすすめします。
●無操作状態が約 60 秒間続くと自動でマウス操作 OFF になります。再度マウスを使用するときは、マウス操作 ON にしてください。

操作について

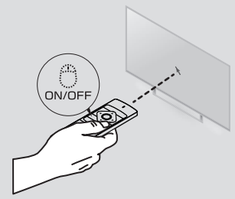
画面に向かって手首を傾けるように動かすと、スムーズにマウスカーソルの操作ができます。



補正について

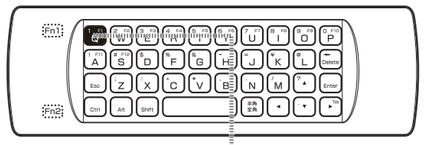
マウスカーソルを補正する場合は、次の手順にしたがってください。

①マウスカーソルを画面の中央に移動させ、マウス操作 OFF にする
②本製品をマウスカーソルに合わせて、マウス操作 ON にする



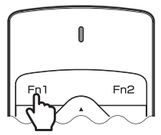
キーボードを使う

ボタン上の表示の色によって入力方法が異なります。





黄色文字を入力する

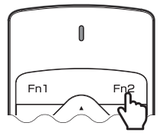


[Fn1]を押しながらボタンを押す

例
Fn1 ＋ 1 F1 Q

押したボタンの黄色文字を入力
左の例の場合、“1”が入力されます。

青色のファンクションキーを入力する



[Fn2]を押しながらボタンを押す

例
Fn2 ＋ 1 F1 Q

押したボタンの青色ファンクションキーを入力
左の例の場合、F1キーを押したことになります。

白色文字を入力する

通常のキーボードと同様にボタンを押して入力

例 1 F1 Q

押したボタンの白色文字を入力
左の例の場合、“Q”が入力されます。

かな入力は対応しておりません
本製品は、ローマ字入力のみに対応しております。

キーボード面を上に向けると、マウス操作はOFFになります
マウス操作するときは、再度（ON/OFF）を押してください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

雷が鳴り出したら、本製品には触れない
感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

本製品の小さな部品(レシーバー)を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

電池を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
●液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
●液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い流してください。

電池について、以下のことに注意する
故障、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になります。
●指定の電池以外は使わないでください。
●火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
●(+)(−)を逆にセットしないでください。
●(+)(−)を金属類で短絡させたり、はんだ等を使わないでください。
●ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
●使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
●容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。
●電池を使い切ったときや、長時間使わないときは取り出してください。
●電子レンジや高圧容器に入れないでください。
●水、海水、ジュースなどでぬらさないでください。
●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
●電池を充電しないでください。

⚠注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどの原因になります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日より**1年間**に限り同等品へ交換いたします。

2 保証対象
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 初期不良交換
1) 初期不良交換を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、交換の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が初期不良交換した本製品は、弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責
1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲
弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

重要
●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

①「詳細ガイド」を参照
②「商品Q&A」を参照
③最新のソフトウェアをダウンロード

https://www.iodata.jp/lib/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

050-3116-3012
受付 9:00〜17:00 月〜金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/other?

修理を依頼する方法

保証期間1年間

以下を梱包し修理センターへお送りください

●本製品(レシーバーとセットで送付)
●レシート、納品書など購入日を示すもの
●修理依頼書(下記URLで印刷)
※名前・住所・TEL・FAX・E-Mail・症状を書いたメモでも可

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

https://www.iodata.jp/support/after/repair/

※事前連絡は不要です。
※修理の流れ、費用や納期の目安などもこちらでご確認いただけます。
なお、有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。(見積無料)
※修理依頼書はここから印刷できます。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【液晶ディスプレイ】パネル部分を持つと、パネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

廃棄の際のご注意

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

使用上のご注意

■ 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
● ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
● 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
● 電子レンジやコードレス電話等の電化製品
● 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
■ 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。
携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、本製品とは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
■ 本製品やBluetoothなどで使用する2.4GHz帯は、USB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2搭載製品の近くで動作させると影響を受け、通信が遅くなったり、通信が切れてしまうことがあります。
● USB 3.2 Gen 1 / Gen 2 / Gen 2x2搭載製品の近くで、本製品をできるだけ使用しないでください。
■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

本製品は、次の周波数を使用します

2.4FH4

2.4	:	2.4GHz帯を使用する無線装置を表す
FH	:	変調方式を表す
4	:	移動体識別用の構内無線局に対して想定される与干渉距離を表す
	:	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【商品アンケートはこちら】
よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。